

事 務 連 絡
平 成 2 7 年 1 2 月 1 7 日

株式会社東芝 御中

文 部 科 学 省
研究開発局研究開発戦略官
(新型炉・原子力人材育成担当)付

国際原子力人材育成イニシアティブ事業 事後評価結果について

貴機関において実施された「国際原子力人材育成イニシアティブ事業」に係る事後評価結果を、以下のとおり通知いたします。評価基準等については、別に定める「国際原子力人材育成イニシアティブ事業 事後評価について」を御参照願います。

課題名	軽水炉の炉心および耐震の安全性に関する公募型実習
実施機関	株式会社東芝
実施期間	平成24年度～平成26年度

【評価結果】

A	計画以上の優れた成果があげられた
---	------------------

【審査評価委員会所見】

＜推奨意見＞

●貴社が所有する臨界実験装置や多軸加振台の特徴を活かした実践的な実習・訓練カリキュラムを整備するとともに、高等専門学校生から大学生までの幅広い学生に対して、貴重な実習機会の場を提供された点が高く評価できる。

●参加者の学年や専門を踏まえた対策を講じるとともに、アンケート結果等を踏まえたカリキュラムの改善に努めた結果、研修を通して参加者の満足度が高かった点も評価できる。また、事業の成果については、原子力学会や国際会議等を通じて積極的に発信している点も評価できる。

＜今後への参考意見＞

- 企業として、施設の維持管理等で厳しい対応が必要とされている中、本事業の継続は費用等の面で大きな課題であると思われるが、多くの学生への貴重な実習機会提供のため、引き続き大学等との連携の上、事業の継続に努めていただきたい。